東京医療保健大学大学院看護学研究科シラバス 2025

科目	番号	50002	分類	共通科目	履修者	看護科学コース (看護管理者プログラム)			学年
私									1
科目名	ヘルスケアシステム特論 (Advanced Course in Health and Welfare Systems)								配当セメスター
2	(Auvai iœu Course II i realti i ai lu Wellare Systems /							後期	
担当者	〇岸 恵美子 他2名							寺 引 30 数	
授業の概要および目標 学位授与の方針との									t との関連
療福祉に係る制度及び政策決定プロセスについて基礎的な知識を深める。また、 政策医療におけるネットワークの現状も理解し、実際的にどのようなシステム活									発展を担うためこと要
用により連携が行われているのか、探索的に学び、理解を深める。 国民のニーズに沿う医療・看護の提供のための連携、ネットワークの必要性を 理解する。具体的には、保健医療福祉におけるネットワークシステムを理解し、 将来的に病病連携、看看連携、医療福祉連携など、新たなシステム構築に向けて								える エビデンスを つ とかできる能力	
のマットロークを創出できるようにする								臨地においてリーダー 、エビデンスに基づく看 きる能力	
2. 社会保障全体の財政の構造を理解する。3. 国民のニーズに沿う医療・看護の提供のための連携、ネットワークの必要性を理解する。4. ヒト・モノ・カネ 理能力の向上								•	
4. 政策医療におけるネットワークの理解を深める。 5. 医療・看護における新たなネットワークを考える。 6. 看護における情報管理、情報提供の在り方を考える。 5. 病院望ばの一員病院望ば積動に									
授業計画									
		ボノロ	``.'¬	内	容				担当教員
	第1回	i	ガイダンス日本の保険医療制度の特徴						
	第4回								
	第5回 社会福祉サービスの現状と課題								
	第6回	社会保障はどこからきたのか							
	第7回								
	第8回 社会保障はどこに行くのか								⊭
	第8回	1							岸 他クタ
	第8回 第9回	社会保	障はどこ						岸 他2名
5		社会保 病院の	障はどこ 講師と国	に行くのか	2の課題((ワーク)			
	第9回	社会保 病院の 実践現	障はどこ 講師と国 場におけ	に行くのか 公立の独法化					
É	第9回 第10回	社会保 病院の 実践現 実践現	障はどこ 講師と国 場におけ 場におけ	に行くのか 公立の独法化 る保健医療福祉システム	ムの課題((ワーク)			
5	第9回 第10回 第11回	社会保 病院の 実践現 実践現 実践現	障はどこ 講師と国 場におけ 場におけ 場におけ	に行くのか 公立の独法化 る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム	ムの課題(の課題((ワーク) (ワーク)	÷)		
45 45 45 A	第9回 第10回 第11回 第12回 第13回 第14回	社会保 病院の 実践現 実践現 実践現 実践現	障はどこ 講師と国 場におけ 場におけ 場におけ 場におけ	に行くのか 公立の独法化 る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム	ムの課題(ムの課題(ムの課題(の課題((ワーク) (ワーク) (課題発表			
45 45 45 A	第9回 第10回 第11回 第12回 第13回	社会保病院の実践現実践現実践現実践現実践現実践現	障はどこ 講師と国 場におけ 場におけ 場におけ 場におけ	に行くのか 公立の独法化 る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム	4の課題(4の課題(4の課題(4の課題((ワーク) (ワーク) (課題発表 (課題発表	•)		
	第9回 第10回 第11回 第12回 第13回 第14回	社会保 病院の 実践現 実践現 実践現 実践現 実践現 事前学	障はどる 講師と国 場におけ 場におけ 場におけ 場におけ 場におけ 場におけ 場におけ 場に 新聞	に行くのか 公立の独法化 る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム	Aの課題(Aの課題(Aの課題(Aの課題(Aの課題(Aの課題(Dて、保健 Bら関連の	ワーク) (ワーク) (課題発表 (課題発表 (課題発表) (医療福祉) (ある文献)) <u>)</u> の最 等を	探索すること。	他2名
	第9回 第10回 第11回 第12回 第13回 第14回 第15回	社会保 実践 実践 実践 実践 実践 実践 実践 事 事後 位 等	障はどる 講師と国 場におけけば 場におけけけば 場におおけず 場におおけず 間 習 習 間 数 圏 での 割 で の で で で で で で で で で で で で で で で	に行くのか 公立の独法化 る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム 等、様々な媒体を利用し の配布資料を参考に、自 応じた学習時間(学生例 状況(10%) 課題レ	ムの課題(ムの課題(ムの課題(ムの課題(ムの課題(レて、保健 自ら関連の 更覧参照)	ワーク) ワーク) 課題発表 課題発表 課題発表 医療福祉 ある文献 を参考に) の最 等を 取り	探索すること。 組むこと。	他2名
等 等 等 等 事	第9回 第10回 第11回 第12回回 第14回 第15回 第15回 第15回 第15回 第15回 第15回	社病の現現実践践践践践践践践践践践践践践践践践践践践成员	障はどは 講師は 場におけば 場におおいま 場においま 場においま いる である である である である である である である である である であ	に行くのか 公立の独法化 公保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム 等、様々な媒体を利用し の配布資料を参考に、自 応じた学習時間(学生優 状況(10%) 課題レ は適宜行う。	ムの課題(ムの課題(ムの課題(ムの課題(ムの課題(レて、保健 自ら関連の 更覧参照)	ワーク) ワーク) 課題発表 課題発表 課題発表 医療福祉 ある文献 を参考に) の最 等を 取り	探索すること。 組むこと。	他2名
\$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	第9回 第10回 第12回 第13回 第14回 第15回 第15回	社病の現現実践践践践践践践践践践践践践践践践践践践践成员	障はどは 講師は 場におけば 場におおいま 場においま 場においま いる である である である である である である である である である であ	に行くのか 公立の独法化 る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム る保健医療福祉システム 等、様々な媒体を利用し の配布資料を参考に、自 応じた学習時間(学生例 状況(10%) 課題レ	ムの課題(ムの課題(ムの課題(ムの課題(ムの課題(レて、保健 自ら関連の 更覧参照)	ワーク) ワーク) 課題発表 課題発表 課題発表 医療福祉 ある文献 を参考に) の最 等を 取り	探索すること。 組むこと。	他2名